



西荻窪町会 防災会だより



平成 25 年 5 月 10 日 / 西荻窪町会防災会発行 9 号
世界のあちらこちらで地震が起きています。備えましょう



心配ないと 聞きますが・・・

西荻を震源とした地震が発生していることを、皆さまご存知ですか？ 過去には昭和 6 年に 11 回の群発地震が発生。近年では平成 16 年・19 年・22 年・24 年、そして今年 25 年 3 月 8 日に発生しました。震度は 1 または 2 と小さなものです。この地震が首都直下の大地震に繋がる心配は無いと言われていますが、**日頃の備えは怠らず**にいきましょう。

西荻窪町会防災会でも、いざと言う時に動けるよう組織作りを進める予定です。皆さまのご協力もお願いいたします。

～防災生活②～ 大きな災害が発生した時の**安否確認**に、いくつかの方法があります。NTT の**災害伝言ダイヤル 171** は、毎月 1 日と 15 日に実際に練習することができます。家族や遠方の親戚と、情報の確認がうまくできるか、試されることをお勧めします。自分で伝言を入れただけでは練習になりません。

この他、**各通信会社** (NTT ドコモ・ソフトバンク・au・E-モバイル・ウィルコムなど) でも災害伝言版を設けています。平常時に操作確認をしておきましょう。

SNS (ソーシャル・ネットワーキング・システムは、平常時の利用だけでなく、災害時には安否確認手段としても活用できます。「**J-anpi**」は、「電話番号」または「氏名」を入力することで、各社の災害用伝言板および報道機関、企業・団体が提供する安否情報を対象に一括で検索し、結果をまとめて確認することができます。



トランシーバーを配備しました

発災時の情報伝達のために、西荻窪町会防災会で**トランシーバーを配備**しました。

町内を数ブロックに分け、各ブロックに責任者を置きます。町内のどこで火災が発生したか、建物の損害、道路の状況はどうか、人手の必要な地区はどこかと言った、情報の伝達・共有に使用。神明中学校震災救援所へも役員が駆けつけ、連絡を取り合います。

毎月、トランシーバーを使用した、伝達の訓練も行っています。

簡易なタイプではなく、しっかりと電波の送受信ができるタイプのトランシーバーを配



★西荻窪町会防災会では発災対応型防災訓練や、備蓄倉庫点検、消火器具の取り扱い、訓練などを行っています。活動は随時お知らせします。ご意見・ご感想をお寄せください。 西荻窪町会防災会 担当：北あきのり